

画図小学校だより

令和6年(2024年)

10月2日号

文責：深川

令和6年度 前半が終了し、後期のはじまりです

2学期がスタートしてひと月が経過しました。9月は残暑が厳しく、熱中症アラートが発令される日がほとんどでした。秋分の日以降は、朝夕は涼しさを感じるようになりましたが、日中はまだまだ暑い日が多いようです。寒暖の差が大きいと体調を崩しがちです。10月以降も150周年記念関係をはじめ、各学年たくさんの行事が予定されています。「早寝・早起き・朝ごはん」に留意し、体調管理に努め、残りの2学期を充実したものにしていきたいですね。



9月17日の中秋の名月（本校から東の山を望む）

通知表を児童ひとりひとりに渡しました

～前半を振り返り、後半への目標をもつために、通知表を役立ててください～

この半年の学校でのそれぞれの学習の様子を通知表でお知らせいたしました。通知表はお子様の学習と生活の状況についてお知らせするものです。この半年の学びをふりかえることで、今後の学習の仕方や生活の仕方についてめあてや目標をもつために使ってほしいと考えています。2学期の始業式ではめあてのたて方について話しましたが、めあてをたてる時に必要なのがこれまでの振り返りです。各担任は児童を認め、ほめ、はげます視点で通知表を作成しています。通知表がお子さんのよりよい成長に役立ちますようご活用をお願いいたします。

全校集会で話したこと ～「並び方、話の聞き方」が成長しています 自分の心をつめる秋に～

10月1日の朝に全校集会が行われ、後期がスタートするにあたっての心構え等について全校児童に話しました。この日の体育館への入場と話を聞く態度がすばらしく、まずはこの半年の成長について称賛することから話を始めることができました。

通知表のことや目標（めあて）のもちかたについてふれた後、残りの2学期（10月～12月）に意識してほしいこととして「自分を大切にすること」「自分と同じように相手を大切にすること」について話しました。そして相手を大切にす行動として「相手の呼び方」「あいさつ」について私の思いを伝えました。あいさつは相手を尊重する行動であり、相手を大切に思う行動でもあります。大切なのはその思いが伝わることです。声に出すのが苦手な人も自分なりの方法で相手に伝わればいいねと語りかけました。朝から門の近くに立ち、児童と朝のあいさつをかわすのが楽しみのひとつです。あいさつをかわすと心あたたくくなりますね。これからもまずは私自身が「伝わるあいさつ」を工夫していきたいと考えています。



9月25日の音楽集会のようす

日没が早くなっています 放課後の安全な過ごし方と帰宅時間についてご確認ください

10月に入り、日没時刻が日に日に早くなってきました。10月から帰宅時刻が17時になります。帰宅後の安全な遊び方や過ごし方とともに、午後5時までの帰宅完了の声掛けもよろしくお願いいたします。